



ステップアップ
西大崎地域自治協議会
西大崎大遠足開催事業

今年度で閉校となる西大崎小学校の児童に対し、小学校の思い出として地域住民と一緒に「大遠足」を体験してもらい、将来を担う人材育成を目的に実施しました。また、世界農業遺産に認定された「大崎耕土」を地域の活性化策（農業・農村ツアー）とする取り組みにもなりました。

将来を担う人材育成を目的に実施しました。また、世界農業遺産に認定された「大崎耕土」を地域の活性化策（農業・農村ツアー）とする取り組みにもなりました。



ステップアップ
古川長岡地区地域づくり協議会
地域の宝・発信 ~彼岸花の里まつりの認知・定着と継続的取り組み~

少子高齢化や過疎化が進む中で、新たな人脈の発掘や交流人口の増加が求められます。長岡地区の観光マップ・ポスターなどを作成し、彼岸花の里まつりを多くの市民・県民に知ってもらい、羽黒山に足を運んでもらうことで、まつりの活性化を目指します。

長岡地区の観光マップ・ポスターなどを作成し、彼岸花の里まつりを多くの市民・県民に知ってもらい、羽黒山に足を運んでもらうことで、まつりの活性化を目指します。



ステップアップ
宮沢地域振興協議会
「大崎市宮沢地区・尾花沢市宮沢地区」地域間交流事業

宮沢地区と山形県尾花沢市宮沢地区は、地区名が同名という縁で平成15年から交流を続けてきました。本場の花笠踊りを習得し、地域のまつりで尾花沢市宮沢地区の皆さんと一緒に踊り、相互の地区民の一体感の醸成にしたいと考えています。

宮沢地区と山形県尾花沢市宮沢地区は、地区名が同名という縁で平成15年から交流を続けてきました。本場の花笠踊りを習得し、地域のまつりで尾花沢市宮沢地区の皆さんと一緒に踊り、相互の地区民の一体感の醸成にしたいと考えています。



ステップアップ
鹿島台まちづくり協議会
旧鹿島台第二小学校利活用具現化事業 ~話し合いを大切に、みんなでつくる具現化策~

閉校した鹿島台第二小学校（旧二小）の利活用に向けた話し合いを丁寧に行い、具現化策をつくり上げます。旧二小が果たしてきた役割を守り、復活・発展させることにつなげ、旧二小を中心に地域を元気にしていくことを目標としています。

閉校した鹿島台第二小学校（旧二小）の利活用に向けた話し合いを丁寧に行い、具現化策をつくり上げます。旧二小が果たしてきた役割を守り、復活・発展させることにつなげ、旧二小を中心に地域を元気にしていくことを目標としています。



ステップアップ
三本木まちづくり協議会
三本木と学校をつなぐ会事業（地域で子どもを育てる）

将来を担う子どもたちの育成のため、学校と地域が協力して、地域で働く大人を講師に迎え、働くことや生きること、地域のことなどを話すキャリアセミナーを行っています。未来像を考える場、気づきや学びを得る場として、子どもと大人の人づくりにつながる事業として継続していきます。

将来を担う子どもたちの育成のため、学校と地域が協力して、地域で働く大人を講師に迎え、働くことや生きること、地域のことなどを話すキャリアセミナーを行っています。未来像を考える場、気づきや学びを得る場として、子どもと大人の人づくりにつながる事業として継続していきます。



チャレンジ
清滝地区振興協議会
地域の魅力発信、伝統・文化の継承を通じた多様な担い手の発掘・育成事業

北辰一刀流の創始者である幕末の剣聖 千葉周作が、幼少期を古川・川北地区で過ごしたことを記念し、千葉周作杯剣道大会や北辰一刀流演武の披露を実施しました。スポーツ事業と歴史・文化事業の実践を通じて、地域全体の一体感の醸成を図ります。今後も、地域の魅力発信、伝統・文化の継承を通じ、多様な担い手の発掘、育成を図っていきます。

北辰一刀流の創始者である幕末の剣聖 千葉周作が、幼少期を古川・川北地区で過ごしたことを記念し、千葉周作杯剣道大会や北辰一刀流演武の披露を実施しました。スポーツ事業と歴史・文化事業の実践を通じて、地域全体の一体感の醸成を図ります。今後も、地域の魅力発信、伝統・文化の継承を通じ、多様な担い手の発掘、育成を図っていきます。



チャレンジ
西大崎地域自治協議会
西大崎地域活性化先進事例調査研究事業

人口減少・高齢化社会などの課題や、小学校跡地利用活用を含めた地域の指針となる「新しい地域づくり基本計画」を策定するために先進事例調査研究を行いました。また、地域を担う次世代の地域づくりの主角に向けて、今回の調査研究・地域づくり基本計画を策定していく過程において、多くの人材を育成確保していくものです。

人口減少・高齢化社会などの課題や、小学校跡地利用活用を含めた地域の指針となる「新しい地域づくり基本計画」を策定するために先進事例調査研究を行いました。また、地域を担う次世代の地域づくりの主角に向けて、今回の調査研究・地域づくり基本計画を策定していく過程において、多くの人材を育成確保していくものです。

わたしたちが暮らす地域の環境整備や課題解決などには、まちづくり協議会や地域づくり委員会が「大崎市地域自治組織活性化事業交付金」を活用して取り組んでいるのを知っていますか。

交付金には、組織運営のために一律に交付される「基礎交付金」のほか、地域や地区の課題を地域団体の手で解決しようとする際に申請できる「チャレンジ事業交付金」と「ステップアップ事業交付金」があります。

チャレンジとステップアップ2つの交付金は、地域課題の解決や、地域の特性・資源を生かした地域づくり事業に活用することができます。交付金です。年度内に1団体につき2回まで、総事業費の8割まで申請することができます。

この2つの交付金は、市民と学識者などで構成する審査委員会の審査を経て、その適否が決定されています。審査では、申請団体からの「プレゼンテーション」や「ヒアリング」を通じて、申請に至った過程や今後の取り組みなどが確認されます。

平成29年度は、チャレンジ事業交付金に2団体、ステップアップ事業交付金に9団体が採択されました。採択された11団体の事例を紹介します。

地域の課題解決に 三つの交付金が活用されています

☎ まちづくり推進課地域自治・NPO担当
☎ 23-5069

**上限額100万円！
チャレンジ
事業交付金**

申請団体からのプレゼンテーションをもとに審査が行われ、住民相互の合意形成や自主財源の確保など、地域自治組織の経営力や組織力の高まり、申請に至る過程が重視されます。これまで39件の事業が採択されています。

**上限額20万円！
ステップアップ
事業交付金**

審査はヒアリング形式で行われ、申請者との話し合いで、課題解決に向けたより良い方策を導き出す「申請団体の育成の視点」もあります。チャレンジ事業交付金に比べて取り組みやすく、これまで61件の事業が採択されています。



ステップアップ
緒絶地区協議会
**おだえ
にこにこ学園の新設**

古川の市街地にある緒絶地区では、地域活動を率先垂範できる人材確保などを急務と捉え、学園形式の協議会活動を展開しました。地域の人材を講師に迎え、楽しい雰囲気醸成する住民の交流の場づくりとして推進していきます。



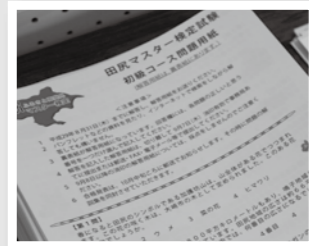
ステップアップ
鹿島台まちづくり協議会
コミュニティ活動委員会
ごみゼロ大作戦
~住民意識の高揚と継続安定した取り組みを目指して~

鹿島台地域では、「明るくきれいなまちと心」をテーマに、年に3回ごみゼロ一斉大作戦を実施しています。参加者は年々増加、一定の成果が見られます。のほり旗を新規購入し、さらなる意識の高揚と継続した取り組みを行っていきます。



ステップアップ
東大崎地区振興協議会
今年も観に来て、感動しよう！

昨年の開催で、鑑賞者から高い評価をいただいた映画上映会。鑑賞者アンケートでは、地区への率直な意見もあり、映画上映会が地域課題解決のきっかけになると思いました。「絆」「暮らしの中の幸せ」を感じさせる内容を用意し、世代に関係なく楽しめる機会を提供しました。



ステップアップ
田尻まちづくり協議会
田尻マスター検定事業

地域の宝や資源を再発見し、魅力を発信する田尻マスター検定を行いました。初心者用の問題集を地域の全戸に配布。正解率80%以上の人を合格として認定証を交付しました。さらに上級者・達人コースを実施し、田尻ガイドラインの養成につなげていきます。

審査会を傍聴しませんか？

地域の課題解決に向けた取り組みなど、地域づくりを身近に感じることができます。平成30年度も審査会を実施しますので、ぜひ、審査会を傍聴してみてください。

